

2013年 新年のごあいさつ



◆就労継続支援B型・虹のかけはし・ ワークセンターしおさい・天真庵 管理者 永沼 憲一

新年、あけまして おめでとうございます。
皆様健やかに新たな年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

いまだ記憶に新しい東日本大震災から、約2年が過ぎようとしております。

福島県では、何と言いましても、原発被害の問題が山積みしております。ご自宅が避難区域等に該当し、いまだ故郷に帰れない方々が多数いらっしゃいます。

このような現状をうけ、今後国としても、原発に関してどの様な施策を選択していくのか、判断が問われます。

他にも景気低迷、デフレ、消費税、年金、少子高

齢化等々、日本が抱えている問題は多数存在します。

先行き不透明な状況ではありますが、私達が安心して暮らせる国にする為に、小さなことでもいい、どのような一歩を踏み出すべきか、そんなことが問われているのでしょう。

福祉についても、障害者虐待防止法を初めとして、福祉ニーズに対応するために求められる事柄が多々存在してきますが、虹のかけはし3事業所職員一同少しでも利用者の皆さんが安心して通え、充実した活動ができる事業所づくりに努めてまいりますので、本年もどうぞ皆様、ご指導ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

◆デイサービスチャーむ・日中一時支援事業 管理者 小宅 幸恵

新年あけましておめでとうございます。今年も、チャーむ・ウィズの名前にふさわしく利用者の皆様、地域の皆様に愛され支えられて新しい年を迎えることができたことを心から嬉しく思います。

平成24年度より、自立支援法に基づく「児童デイサービス」は廃止され、児童福祉法に基づく、未就学児対象の「児童発達支援」と学齢児対象の「放課後等デイサービス」に移行されました。チャーむでも、一人ひとりの年齢や発達の段階に合わせた適切

な支援を心掛けてきました。

幼児期から、ライフステージに応じた一貫した支援ができるよう、事業所、学校、家庭、地域と連携し、子どもたちをしっかりと支えていくとともに、運動面や精神面の発達を促し、地域で生活する力が身に着くよう子ども達が持っている力を十分引き出せるよう支援していきたいと思っております。本年もよろしくお願い致します。

◆ヘルパーステーションあくていぶ

新年明けましておめでとうございます。
昨年中は、色々とお世話になり有難うございました。「笑顔が一番」という言葉通り、笑顔が絶えない

管理者 鈴木 美智

1年にしたいと思っております。

本年も、皆様の素敵な笑顔に会えるよう、努力してまいりますので、皆様、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

◆グループホーム・ケアホーム 管理者 小野 るみ

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。
今年も、利用者お一人おひとりが楽しく地域生活を送れますよう、利用者の主体性を尊重し、支援員・

世話人が一丸となって支援させていただき所存でございますので、変わらぬご理解、ご厚情のほどを宜しくお願い申し上げます。

◆地域生活相談室せんとらる 管理者 渡辺誠二郎

新年あけましておめでとうございます。
昨年は事務所を勿来から小名浜に移転し、多くの相談に対応できるように相談員を増員いたしました。また昨年は震災からの復興元年としても、多くの皆様のお力をお借りし、日々の相談業務に取り組んでまいりました。いわき市の利用者様に限らず、避難生活をされている相双地区の方々からの相談も

あり、まだまだ福祉サービスを利用していく上で、震災の影響は色濃く残っていると実感しています。私たちにできることは、日々の相談支援の中で、多くのニーズを聞き対応していく事で、少しでも安心した生活が送れるように相談事業の充実を図る所でございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。